

戦後 80th Anniversary

さいたま市
平和都市宣言20周年記念

さいたま市

平和展

期間 令和7年12月15日(月)~12月21日(日)

会場 大宮図書館(大宮区役所内)1階 展示スペース
大宮区吉敷町1-124-1

内容 令和7年度さいたま市平和図画・
ポスターコンクール入賞作品等の展示

詳細はこちらから

入場
無料



交流証言講話

日時 令和7年12月21日(日) 14時~15時30分(予定)/開場13時30分

会場 大宮図書館(大宮区役所内)1階 研修室A・B
大宮区吉敷町1-124-1 ※応募者多数の場合、大宮区役所内の別会場に変更する場合があります。

内容 1.交流証言講話(約40分)

長崎で被爆された方の体験や思いを受け継いだ
細井 奏志さん(小学5年生)による講話
爆心地から約4キロメートル離れた福田村の自宅
で被爆した、三田村 静子さんの被爆体験を話す

2.原爆に関するアニメ上映(約30分)
「ながさきの子うま」

対象 さいたま市内在住、在勤又は在学の方

定員 48人程度

※申請者1人につき、4人(申請者含む)まで応募可能。
※保護者1人につき、2歳以下のお子様1人まで膝上での観覧が可能です。
ただし、2歳以下でもお席が必要な場合は応募人数に含めてください。

※内容は予告なく中止又は変更になる場合があります。

講演者プロフィール

細井 奏志さん



令和5年に家族で長崎原爆資料館を訪れ、ボランティアガイドの三田村静子さんの案内を受けたことをきっかけに、翌年から交流証言者としての準備を開始。令和6年12月に審査に合格し、令和7年3月に長崎原爆資料館で初講話。その後、秋田大学などで講話を行い、同年8月には長崎平和祈念式典に三田村静子さんとともに参加。10月には、日本に原子爆弾を落とすことを決めたアメリカ元大統領トルーマン氏の孫や広島島の佐々木禎子さんのご遺族と英語で紙芝居を共演。

趣味: 読書、テニス、折り紙、ルービックキューブ
出演: NHK、日本テレビ、朝日・読売・毎日新聞など多数

応募受付中

応募方法/専用応募フォームから、必要事項を入力・送信

※応募多数の場合、抽選により選考します。その場合、当選者のみに抽選結果をお知らせします。(11月末予定)
※応募時に入力いただいた個人情報は、本事業の選考、選考結果通知、統計等にも利用します。

応募期間/令和7年11月21日(金)まで



専用応募
フォームはこちら

※応募は、オンライン市役所
さいたま(さいたま市電子申請・届出サービス)で受け付けています。